

戦後 80 年のいま、平和について考える アジア太平洋戦争開戦日を前に平和を考える集い

戦後 80 年を迎えた 2025 年、参院選では参政党が大きく票を伸ばした。参政党の歴史認識は「陰謀論」だ。こういった言説が公然と語られ、影響力を持ち続けるのはなぜなのか。日本近現代の国家戦略史・軍事史などが専門の山田朗さんは「真面目な歴史学者や地道なジャーナリズムの成果が、出版や教育を通じて一般化されておらず、歴史的事実を無視した極端な議論が『面白い』『新しい』と受け取られてしまう状態が広がってしまっている。戦後 80 年の節目に、こうした状態を転換したい」と言う。私たちは過去から何を学べばいいのか。山田さんに縦横に語っていただく。

◎ご講演 戦後 80 年 戦争の記憶の継承から平和の創造へ

やま だ あきら

◎お 話 **山田 朗さん** (明治大学教授)
(明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)
(歴史教育者協議会委員長)



◎講師のプロフィール

略歴：

1956 年、大阪府豊中市生まれ。

1999 年、明治大学教授。

2010 年、明治大学平和教育登戸研究所初代館長。

主な著書：

『大元帥・昭和天皇』（ちくま学芸文庫）

『軍備拡張の近代史：日本軍の膨張と崩壊』（吉川弘文館）

『日本は過去とどう向き合ってきたか』（高文研）

『兵士たちの戦場』（岩波現代文庫）

『昭和天皇の戦争』（岩波現代文庫）

『帝銀事件と日本の秘密戦』（新日本出版社）

『昭和天皇の戦争認識』（新日本出版社）

◎日 時

2025 年 12 月 7 日(日) 14:30～16:50
(開場 14:15)

◎会 場

PLP 会館 4 階中会議室

(地下鉄堺筋線 扇町駅 4 番出口より徒歩 3 分)
(JR 環状線 天満駅より南側へ徒歩 5 分)



◎参加費 1,000 円 (高校生以下無料)

◎主 催 アジア太平洋戦争開戦日を前に平和を考える集い実行委員会

◎協 賛 子どもと教科書大阪ネット 21、(その他の複数の団体に依頼中)

◎連絡先 子どもと教科書大阪ネット 21 事務局 osaka-chikyo@syuppan.net (出版労連大阪地協)